

第9期瀬戸市高齢者福祉計画・介護保険事業計画 評価表（令和7年度中間評価）

基本目標1 高齢者が生きがいを持って活躍できる社会の実現

評価項目	年間 目標値	中間 実績値	数値 達成度	事務局 総合評価
大人の本気ダンス伝道師の新規認定者数	18人	0人	×	C
	R6 中間評価	0人	×	B
	年度末に認定するため新規認定者数は未確定であるが、新規申込者数は25名。規認定者の負担軽減を図り、意欲的に取り組めるよう工夫した。			
シルバー人材センター会員数（年間合計）	500人	478人	○	B
	R6 中間評価	484人	○	B
	昨年度同時期と比較して6人減となったが、例年、年度末に向け会員が増加傾向にあることから、年間目標値 500 人の達成は可能と思われる。			

【数値達成度（対目標値）】

- ◎ 100%以上の達成度合
- 75%以上 100%未満の達成度合
- △ 50%以上 75%未満の達成度合
- × 50%未満の達成度合

【総合評価（目安）】

- A 優れた創意工夫等を行い、目覚ましい効果を上げることができた
- B 創意工夫等を行い、一定程度の効果を上げることができた
- C 課題解決に向け、改善に取り組んでいるが不十分である
- D 課題が解決されず、効果が上がっていない

総合評価

B

担当部署評価

大人の本気ダンス伝道師の新規認定者数について、新規認定者の増加を図るために、負担軽減を図り、意欲的に取り組めるよう活動拠点の拡大ができる見込み。関係機関と連携し、講座を開催していく。

シルバー人材センターの会員数の目標達成は可能と思われる。定年延長といった社会的要因などにより、全国的に会員数の減少や会員の高齢化する中、積極的な事業展開に取り組んでおり、年度末に向け会員数は増加すると思われる。

評価委員会評価

大人の本気ダンス伝道師の新規認定者数について、令和7年度に新規申込があったものの、継続して参加している方が減少しており目標値達成に不透明な部分があるため、事務局総合評価において令和6年度は「B」であるが、令和7年度は「C」となっていることを担当部署に確認した。

シルバー人材センターの会員数について、会員の大きな入れ替わりはないことを担当部署に確認した。入れ替わりがなければ、年々会員の高齢化が進み、体力的な仕事について対応できる会員が減少傾向となる。シルバー人材センターに対する体力的な仕事に対するニーズはあるが、供給が追いつかないという課題がある。